

出張研修会報告

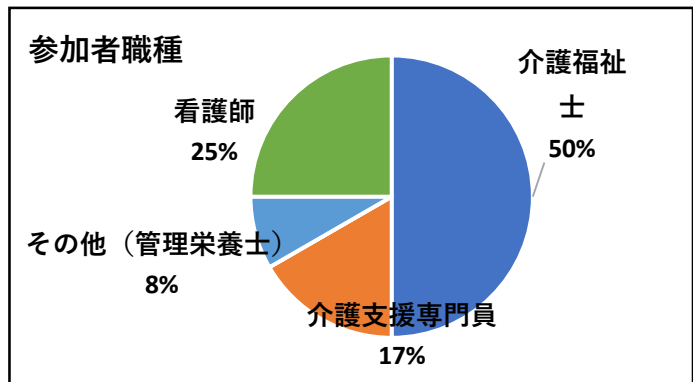
この研修会は、『専門性を高めよう～介護現場で活かせる実践力』をテーマに、在宅・介護現場で働く方々の知識・技術の向上を目指し開催しました。

日時	令和7年9月30日(火) 15:00～16:00
開催場所	特別養護老人ホーム えんじゅ荘
講師	山形県立新庄病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 小野紀子 氏
研修内容	褥瘡(とこずれ)のケア ・最新の褥瘡処置方法について ・褥瘡治療の創傷衛生とは ・褥瘡と褥瘡でない創を見分ける ・褥瘡の観察・見分け方
参加人数	13名

アンケート回答状況:参加者 13名、回答者 12名(回答率 92%)

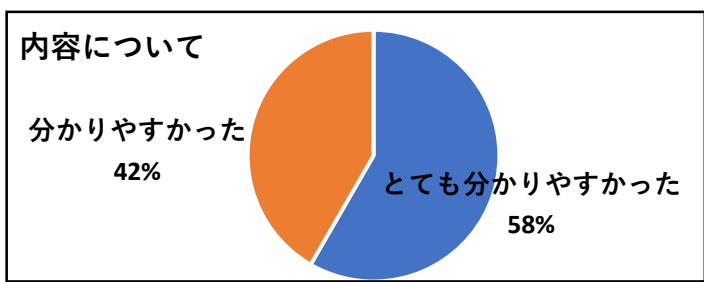
参加者職種

所属	人数	割合
介護福祉士	6	50%
介護支援専門員	2	17%
生活相談員	0	0%
介護職員	0	0%
その他(管理栄養士)	1	8%
看護師	3	25%
リハビリ	0	0%
計	12	100%



1. 研修会の内容について、いかがでしたか。

	人数	割合
とても分かりやすかった	7	58%
分かりやすかった	5	42%
あまりわからなかった	0	0%
その他	0	0%
無回答	0	0%
計	12	100%

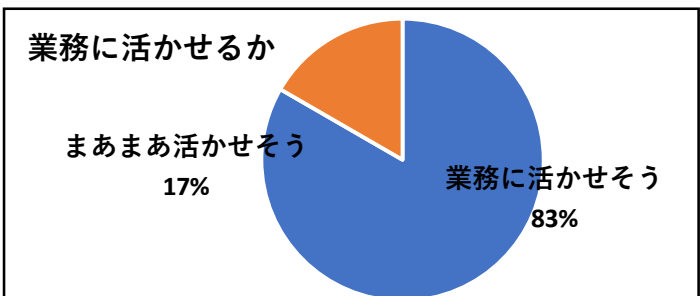


《とても役に立った、役に立った 主な理由》

- ・スライドでの説明がとても分かりやすかったです

2. 今後の業務に活かそうですか。

	人数	割合
業務に活かそう	10	83%
まあまあ活かそう	2	17%
あまり活かさない	0	0%
活かさない	0	0%
無回答	0	0%
計	12	100%



《業務に活かそう、まあまあ活かそう 主な理由》

- ・現在いる利用者さんの中の何名かが浮かび、学びにつながりました
- ・褥瘡・創傷の基本が分かってよかったです

3. どのような内容が印象に残っていますか。

- ・スモールチェンジなども今後活かしていけそうだと思います
- ・体調が悪く、体に触れてほしくない利用者さんに対して、スモールチェンジ、身体の置きなおしという方法を明日から実践したいと思いました
- ・少し動かすだけで、苦痛の緩和が出来ることが分かりました
- ・バイオフィルムの除去方法
- ・褥瘡の処置方法
- ・実際の褥瘡ケアの方法について
- ・褥瘡と創の見分け方
- ・発赤なのか褥瘡なのか見わけがつかない時があったので、見分け方を教えて頂き本当に良かったです
- ・除圧の仕方や、洗浄の仕方
- ・褥瘡の種類について
- ・軟膏は擦ってとらずに重ねて塗ってよいこと
- ・創傷の浸潤環境を管理するための方法が自分の知らない事ばかりでした
- ・実際の製品も資料に記載しており、興味深かったです
- ・ちょうど看取りに近い方で、浸出液が出てきた方がいます。緩和的ケアで自分出来るケアをしたいと思いました

4. 今後の出張研修会にご希望のテーマ等がありましたらご記入ください。

- ・看取りについて
- ・薬について(不穏時薬や不眠時薬の使い方)
- ・認知症の方の対応について
- ・食事、食欲について知りたいことがたくさんあります

